



いずみ野

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/izumino/>



学校教育目標 「自分が好き 友だちが好き 学校が好き このまちが好き」
～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子～

自ら行動 根を張り始める いずみ野の子

校長 齋藤 敦子

校舎前の1年生のアサガオは本葉を増やし、つるは空に向かってぐんぐん伸びています。2年生や学び隊の野菜たちも次々に実を实らせ、子どもたちの笑顔があふれていることに幸せを感じます。梅雨に入りましたが、陽射しが強い日もあります。新型コロナウイルス感染症対策だけでなく、熱中症対策にも取り組み、安全に毎日进行して夏休みを迎えたいです。

横浜市では「国際平和のために、自分がやりたいこと」をテーマに、よこはま子ども国際平和スピーチコンテストを実施しています。本校でも6年生が具体的な経験や体験をもとに、2015年国際サミットで採択された持続可能な開発目標（SDGs＝エス・ディー・ジーズ）に基づく17の視点から、国際平和のために自分ができることや目標を考えました。校内スピーチコンテストが6月6日に体育館で行われ、代表者4名が自分ができる行動や考えを発表しました。事前に6年生一人ひとりが取り組んだ上での代表者です。発表者の深い主張や堂々と表現する力が素晴らしかったです。それ以上に感動したのは、聞き手の子どもたちが発表者の考えに真剣に耳を傾け、自分の考えと比べたり共感したり、未来の自分の姿を重ねたりしながら、自分事としてさまざまな感想を述べていたことでした。「差別のない世の中へ」というタイトルで、日常で深く考えたことから「差別」について提言したスピーチが学校代表となりました。一人ひとりの少しの努力が大きき力になると信じ、世界の平和に貢献していくことができると、主張しました。こうして、6年生は自分たちが考えたことを行動に表して、学校のリーダーとして根を張っていくのでしょうか。昨年度の泉区コンテストは映像での発表でしたが、今年度は6月29日（水）泉公会堂で各小中学校代表者が生の声を響かせてくれます。

6月11日の土曜参観には、人数制限にご理解をいただきながらのご参加をありがとうございました。同時開催の学校運営協議会の皆様方にも3校時をご参観いただきました。一人一台の端末の効果的な活用によさや落ち着いて学習に向かう姿について感想をいただきました。保護者の皆様方には密にならないように教室内外で間隔をとり、私語を控えるなどのご協力をいただき、改めて感謝申し上げます。子どもたちは、普段よりも少し緊張する子、張り切って表現する子など頑張っていました。授業への感想、お気づきの点がございましたら個人面談でお知らせいただきますよう、よろしくお願いいたします。今月末から7月にかけて、いよいよ4年上郷宿泊体験学習、6年日光修学旅行がスタートします。感染対策を施しながらは昨年と同様ですが、こうして実施できることに幸せを感じております。

田んぼの水入れや水止め、見守りは、今年も「田んぼでGO」の皆様にお世話になっております。気が付けば、夏至を過ぎ、弱々しかった苗が田んぼにしっかりと根を張り始めていることに、心より感謝申し上げます。